

若者が誇りを持てる希望に満ちた明るい未来の建設産業をめざして！

〒 103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町 15-18 TEL 03-3639-0650 FAX 03-3639-0641  
www.kenshokusharen.jp info@kenshokusharen.jp

Vol. 13

**建設職人基本法に基づく「官民格差の解消」の早期実現へ！**

## 第9回建設職人基本法超党派国會議員フォローアップ推進会議



経費確保・手すり義務化を  
推し進めよとの意見



〔建設工事従事者の安全及び健康の確保の推進に関する法律〕（建設職人基本法）に基いて策定された基本計画の見直しか来年6月と迫る中、建設職人基本法超党派国会議員フォローアップ推進会議（議長・二階俊博自民党幹事長）の第9回会合が10月24日、衆議院第一議員会館国際会議室で開かれました。手すり先行足場が仕様書化されている公共工事に比べ、依然として墜・転落災害が減らない民間工事、いわゆる「官民格差」の解消に向けて、出席議員からは「手すり先行足場の義務化」「足場安全点検は、組み立てた者以外の専門家による実施の義務化」「足場などの安全衛生経費の定義付けと確実な支払い」を求める声が相次ぎました。

基本計画見直しまで半年 求められる実効性ある施策  
手すり先行足場の義務化の声相次ぐ

<p>くべきである。</p> <p>伊藤涉幹事長代理（公明）</p> <p>公共工事の発注は7年連続で単価を改善するなど建設現場の環境改善対策を講じてきたが、民間工事の建築関係は単価の改善が追いついていない実情にある。</p> <p>各団体が非常に苦労しているのは発注者の理解が進んでいない。特に、民間建築工事では単価の改善がみられないの</p>	 <p>の発注は7年連続で単価を改善するなど建設現場の環境改善対策を講じてきたが、民間工事の建築関係は単価の改善が追いついていない実情にある。</p> <p>各団体が非常に苦労しているのは発注者の理解が進んでいない。特に、民間建築工事では単価の改善がみられないの</p>
<p>が極めて重要である。</p> <p>佐藤英道幹事長代理（公明）</p> <p>実際に足場に上った体験をした人が建設業界に入職していくためにも墜・転落事故を減らしていくことが大きな課題である。</p> <p>藤本健三幹事長代理（無所属）</p> <p>欧洲では安全の法律が成立したことによう</p>	 <p>が極めて重要である。</p> <p>佐藤英道幹事長代理（公明）</p> <p>実際に足場に上った体験をした人が建設業界に入職していくためにも墜・転落事故を減らしていくことが大きな課題である。</p> <p>藤本健三幹事長代理（無所属）</p> <p>欧洲では安全の法律が成立したことによう</p>
<p>どの保していくべきかの観点には手すり先行足場の範囲が極めて重要である。</p> <p>第三者による専門家の足場安全点検問題について、政</p>	<p>が極めて重要である。</p> <p>第三者による専門家の足場安全点検問題について、政</p>
<p>が恵を出してまとめてもらいたい。必ず皆さんに納得できる案があるはずである。今後若くためにも墜・転落事故を減らしていくことが大きな課題である。</p> <p>また総務省は、基本法第6条で明記されている都道府県基本計画について進めていただきたい。</p> <p>小宮山泰子事務局次長（国民地元）足場から墜落して死者が半減以上したのに比べ建設職人基本法が成立して</p>	<p>が恵を出してまとめてもらいたい。必ず皆さんに納得できる案があるはずである。今後若くためにも墜・転落事故を減らしていくことが大きな課題である。</p> <p>また総務省は、基本法第6条で明記されている都道府県基本計画について進めていただきたい。</p> <p>小宮山泰子事務局次長（国民地元）足場から墜落して死者が半減以上したのに比べ建設職人基本法が成立して</p>



被災者の体験談 一元とび職 原英信氏

三つ目は、足場工事業者の社会保険、労災保険の未加入や一人親方の規制を強化していただきたい。私は、事故から約12年、長男も12歳になりました。4人の子どもに恵まれ、新築の家を建てることができました。仕事では、足場計画の設計を行う会社を経営できるようになりました。これは、私が事故当時、会社社員であり、社会保険保障の適用、労災保険の保障を適切に受けることができたので、今があると思っております。もし、私が一人親方や社会保険、労災保険の未加入状態の会社に勤めていたら、今はなかつたと思っております。しかし、事故数年が経ったが故に後遺症を発症してしまうのではないか、どうしようという不安があるのは事実です。私と同じように事故に遭い、同じように思っている方もおられるかと思います。足場工事は他業種と違い、非常に危険であります。一人作業はもちろんできません。よって一人親方や社会保険、労災保険などの未加入状態で、私のような事故に遭ってしまうと、取り返しのつかない状態になることが考えられます。そういうことがないように、規制強化をぜひお願いいたします。

最後になりますが、政治家の先生方には、建設現場の職人を守っていかれる、はっきりとしたルールを早急に整備していただきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

シップを取つて検討していく  
を中心に国会議員がリーダーべき。もちろん、業界関係者  
が理解、協力し、導入していく  
く必要がある」と提案しまし